



柏葉



第1号

令和 3年 4月 9日(金)

福島県白河市立東北中学校

発行責任者 校長 渡邊 泰昌

「自分の未来を切り拓け！」

入学式 立派な姿に感動！

令和3年度 入学式 式辞

校庭の桜が満開の今日の佳き日に、白河市教育委員会 職務代理者 高橋顕様の御臨席を賜り、第六十一回入学式を挙行できますことは、誠に喜ばしく、厚く御礼申し上げます。

本日ここにめでたく入学式を迎えられた四十三名の皆さん、入学おめでとう。本校の教職員、在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎いたします。今日から皆さんは、伝統ある東北中学校の立派な生徒です。

このように大勢の人たちに見守られ、祝福される中で、入学式が盛大に行われるということは、皆さんの中学生としての出発に際して、たくさんの人たちが大

きな期待と願いをもっているということだと思います。この期待と願いに応え東北中学校の生徒として、中学校三年間胸を張って力強く歩んでもらいたいと思います。

これからの三年間の中学校生活をより充実したものとするために、心がけてほしいことを話します。

一つは、「自分の未来を、切り拓いてほしい」ということです。皆さんの未来は無限大です。その未来

「自分の未来を切り拓け！」

をつくっていくのは皆さんひとりひとりです。これから皆さんには、人生の選択の時に、大きな壁が立ちます。その壁を乗り越えていくためには、教師と共に、仲間と共に、互いに学び合いながら、力をつけていくことが必要です。この東北中学校で、多くのことを学び、経験して力をつけ、これからの自分の人生、自分の未来を切り拓いてほしいと思います。

次に、自分の「心」と同じように、他人の「心」を大切にしてほしいと思います。これまで、友達からの思いやりや、温かい言葉によって、勇気づけられたり、励まされたりした経験はあると思います。人の気持ちがわかるということは、心が成長している証拠です。人の「心」は、言葉や態度で表れてきます。お互いが楽しく、充実した生活を送るために、人の気持ちを考えた、言動ができるようにしてほしいと思います。

以上、自分の未来を切り拓くということと、「心」を大切にしてほしいということをお話ししました。

保護者の皆様に申し上げます。

お子様のご入学、誠にありがとうございます。東北中学校の子どもたちは、保護者の皆様や地域の方々にとって、かけがえのない「宝」であります。私たち教職員にとりましても、出会いをいただいた大切な子どもたちであります。

未来ある子どもたちの、健やかな成長のために、教職員一同、責任を持ってお子様の教育に、全力であたって参ります。どうか、保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和三年 四月六日 白河市立東北中学校長 渡邊泰昌



1年1組



1年2組